

麻生区区民会議 第13回 若者が住みたくなる魅力あるまちづくり部会 議事要旨

1 開催日時：平成25年10月21日（月）午後6時00分～午後8時35分

2 開催場所：麻生区役所第4会議室

3 出席者：[専門部会委員]

石井委員、金光委員、菅野委員、菅原委員、高橋（慶）委員、高橋（庸）委員、武濤委員、東川委員、矢野委員、山田委員

[事務局]

鈴木企画課長、白石担当係長、藤江、桑原

4 傍聴者 1名

5 議 事

（1）企画部会からの報告事項

【説明事項】

※石井部会長より、企画部会での協議事項について報告があった。主な内容は以下の通り。

- ・（仮称）子育てフェスタのモデル事業実施については、企画部会の承認を得た。
- ・安全安心部会では、9/17に園田教授、建築技術者を交えてモデル事業の作戦会議を行い、プライバシーに十分配慮するなど課題を話し合った。モデル事業の実施後に対象世帯へアンケート調査を行う。プレモデル事業の事前調査として10/11に対象世帯を訪問する予定。
- ・今回の区民会議ニュースは、フォーラムの報告を重点的な内容として発行・回覧された。
- ・区民会議報告書をまとめていくため、12月の企画部会には、両専門部会から提言の骨子を提出してほしい。

（2）調査審議課題等について

①「子育てしやすい環境づくり」

ア （仮称）子育てフェスタについて

【説明事項】

※ワーキングチーム①リーダー・高橋（庸）委員、および、菅原委員より、それぞれ資料1、個別資料をもとに、（仮称）子育てフェスタの企画提案があった。主な内容は以下の通り。

（高橋（庸）委員）

- ・タイトル：第1回あさお・子育て支援フェスティバル テーマ「子育てるなら麻生区で」～安心・楽しい・助かる
- ・コンセプト、概要（日時、会場、協力団体）
- ・イベントの構成と内容（区役所2階ロビー、4階、保健所/予防接種ホール、麻生市民会館、大会議室それぞれにおけるイベント（案））
- ・区民会議委員が主催となり実施できる規模で検討する

- ・当日までのスケジュール

(菅原委員)

- ・趣旨：第1回子育てフェスティバルの開催について

第4期区民会議の「若者が住みたくなる魅力あるまちづくり」部会では、若者が求める魅力あるまちの一つとして「よい環境のもとで子育てができるまち」を考えていること。それに応えるためにも「子育てるなら麻生区で」をメインに、その魅力のキーワードを「安心・楽しい・助かる」に絞って今期は進めること。同フェスティバル開催のキーワードは、「安心・楽しい・助かる」をフェスティバルに参加することによって体験・体感し、交流し、情報を発信・収集することができる一つの機会を提供すること。そして、今後、より充実したものにつながることを期待し、その足がかりとなるように開催する。若者が主体的に参加できる仕掛けも念頭に進めていく。

【主な意見】

- ・菅原委員提案の趣旨に賛同する。
- ・子育て世代が主体的に参加してほしいので、タイトルは「子育て支援フェスティバル」より「子育てフェスティバル」の方が良い。
- ・親の輪が広がる仕掛けがほしい。
- ・タイトルは、「フェスティバル」より「フェスタ」の方が良いのでは。
- ・提案されているイベントは盛りだくさんすぎるのではないか。
- ・主な対象は未就学児童とその母親とする
- ・「安心・楽しい・助かる」のキーワードのうち、「安心」に関連したイベントを増やしてはどうか。
- ・区役所2階ロビーでのイベントとして提案されている「記念写真」や「わが家の主人公」(スライドショー)など、自分が出る・出られるイベントは重要である。
- ・麻生区は「おもちゃの図書館」があるので、おもちゃ図書館のおもちゃを借りてきてはどうか。
- ・離乳食の試食などができると、PR効果があるのでは。
- ・子育て支援相談では、コンシェルジュ的に子育て支援センターの方などに対応いただけないとよい。
- ・どうやって人を集めのか、PR方法も検討が必要。
- ・開催形態としては、団体の協賛を得るか。実行委員会体制をとるか。
- ・装飾やレイアウトも重要である。
- ・運営体制やPR方法検討の前に、先ずは、これまでのヒアリング結果から抽出した課題解決策のキーワード「安心、楽しい、助かる」ごとの目的（対象と意図）を明確にし、その実現にふさわしい取組・イベントを検討してはどうか。同時に、イベント当日のタイムラインを作成し、実施可能な分量も見ながら整理してはどうか。

【決定事項】

- ・趣旨：菅原委員提案どおりとする
- ・タイトル：第1回 あさお子育てフェスタ
- ・サブタイトル：子育てするなら麻生区で～安心・楽しい・助かる～
- ・ワーキングチーム①は、内容詳細を詰める。

イ 「子育てしやすい環境づくり」提言の方向性について

※ワーキングチーム②リーダー・山田委員より、個別資料をもとに、「子育てしやすい環境づくり」に関する提言作成の役割分担について提案があった。内容は以下の通り。

- ・役割分担を次のとおり決めてほしい

提言趣旨（山田委員、金光委員）、「子どもと一緒にコンサート」におけるアンケート集約（石井委員、ほか）、子育て自主グループ、ボランティア団体等ヒアリング集約（菅野委員、東川委員）、（仮称）子育てフェスタに関する集約（高橋（庸）委員、矢野員）、まとめ（全員）

【主な意見】

- ・役割分担ありきではなく、先ずは提言の構成を精査することが必要。
- ・アンケート集計とヒアリング集約は、資料扱いではないか。
- ・提言をまとめるのは山田委員が適任ではないか。

【決定事項】

- ・ワーキングチーム②は、次回ミーティングにて提言書の構成を明確にするとともに、提言内容の方向性を検討する。

②「芸術・文化のまちづくり」

【説明事項】

※ワーキングチーム③リーダー・武濤委員より、資料4「芸術・文化のまちづくり～まとめと提言の可能性～」をもとに、提言の方向性について説明があった。

主な内容は以下の通り。

- ・提言の方向性としては、以下の方向性が考えられる。

第3期区民会議フォローアップ

(文化担当官・麻生文化会議の設置)

- 1) 文化担当官の具体的な姿、担うべき役割、業務などについて示す
- 2) 文化会議設置の目的・組織・活動の方向性や内容について提言
(情報発信・活性化：景観条例見直し)
- 1) ポスター設置等の申請方法等について調査整理し、関連団体にわかりやすく示す

第4期区民会議新規提言

(若者や子どもなど多くの市民が楽しめる芸術・文化のまちづくり)

- 1) 「第1回あさお子育てフェスタ」において、子育て世代が楽しめる芸術文化活動を一覧表示
- 2) 「第1回あさお子育てフェスタ」に、大学生（麻生区6大学協定校などの若者が参加する場の設置
- 3) 上記1) 2) 参加者から「若者が住みたくなるまちづくり」について意見聴取

(芸術・文化関連団体の活動上の課題・行政への要望等)

- 1) 活動団体の練習場所の不足などが課題として挙げられているが、こうした団体の抱える課題の調査・調整機能を文化担当官が担うべき旨、文化担当官の役割に記載してはどうか。その他の課題、また、行政から挙げられた課題についても同様。

(「しんゆり・芸術のまち」の今後の方向性)

- ・未検討。今後、検討を進める。

【主な意見】

- ・報告にあった方向性でよいのではないか。

【決定事項】

- ・ワーキングチーム③は今後、資料4の内容を掘り下げていく。

(3) その他

※次回ワーキングチーム日程

ワーキングチーム①（あさお子育てフェスタ） 10/23（水）10:00～

ワーキングチーム②（子育てしやすいまちづくりに関する提言） 10/30（水）18:00～

ワーキングチーム③（芸術・文化のまちづくりに関する提言） 10/28（月）18:00～

以上